

春の叙勲

春の叙勲が6月18日付で発表され、市内からは金子晴雄さん（西浜武）が瑞宝小綬章、甲木敏弘さん（京町）が瑞宝単光章を授章されました。



福岡高等検察庁の事務方の長として尽力

瑞宝小綬章
元福岡高等検察庁事務局長
金子晴雄さん（70歳）

「検察庁は不正をただし、犯罪から社会を守るイメージがあります。職務に当たっては謙虚さを失わず、自らの行動に襟をただす気遣いを忘れないことを心がけてきました」と金子さん。昭和35年3月、金子さんは福岡地方検察庁に事務官として入庁。以後、主に九州内の地方検察庁を歴任し、平成14年3月、福岡高等検察庁事務局長を最後に職を退きました。この間42年、検察庁が行う捜査や公判などが円滑に進められるよう、縁の下の力持ちに徹してきました。受章は職場の先輩の指導と、家庭を支えてくれた妻の芳子さんのおかげと、一つ一つ言葉を選びながら静かに喜びを語りました。



消防団幹部として地域防災に長年にわたり活躍

瑞宝単光章
元柳川市消防団分団長
甲木敏弘さん（76歳）

甲木さんが分団長を務めた第1分団は、京町商店街など商店や住宅が密集した地域を担当しています。それだけに地域の防火に対する意識は高く、以前から定期的に防火訓練が行われる環境に甲木さんは育ちました。消防団に入団したのは昭和30年4月。班長、部長、副分団長を経て、平成元年4月から4年間、分団長を務めました。現職のときは、町内会費で、毎年、2～3本の消火器を購入し、町内の家庭に配置したり、防火水槽や消火栓の設置に奔走したりして、地域の防火力の向上を図りました。「自分は先輩の教えを受け継ぎ、後輩に伝えただけ」と、はにかんだ笑顔で甲木さんは見せました。



会教育功労者表彰式を7月6日、市役所三橋庁舎で行い、長年、公民館活動やスポーツ、文化、芸術活動など、社会教育の発展に貢献した25人を表彰しました。表彰されたのは次の人たちです（敬称略）。

■公民館
▽公民館専門委員 森富士夫（柳河）、松林圭三（同）、坂本富雄（東宮永）、田島新一郎（矢留）、堤康裕（同）
▽校区公民館役員・町内公民館長 志岐龍己（豊原）
▽校区公民館副会長・町内公民館長 山田圭助（豊原）
▽校区公民館役員 池田勇人（二ツ河）、中村昭二（同）、千倉正己（垂見）

町内公民館長 古賀満司（北村）、森田敏彦（中山2・3）
■柳川市体育協会
山本嘉則、荒巻徳幸
■柳川市文化協会連合会
▽柳川文化協会 大坪一成（運営委員・常任理事）、古賀欣子（運営委員・理事）、澁田康子（理事）、菊次和子（運営委員）、甲木次雄（同）、與田恒美（同）
▽三橋文化協会 木元平治（幹事）、錦川翔連（同）
■柳川市総合美術展
荒巻年彦、内村元博
■まちづくりネットワーク柳川
中村隆

長年の市政への協力や社会教育の尽力に対し感謝とお礼

市政功労者24人5団体と 社会教育功労者25人に表彰状を贈呈

市政功労者表彰

市では、市政の振興や発展などを尽くした人を毎年表彰しています。平成23年度の市政功労者表彰式は、7月1日に市役所柳川庁舎で行われ、24人に表彰された。5団体は次のとおりです（敬称略）。

- 【永年在職】
▽市議会議員在職15年 伊藤法博、樽見哲也
▽同10年 田中雅美
▽行政局長在職25年 松石安兵衛（惠美須町）
▽同20年 古賀照雄（東魚屋町）
▽同15年 山田守（北小路）、式孝則（高畑4）
▽同10年 宮野信一（鳥ノ水）、河口伊勢男（正行）、下川勉（西ノ切東）、成清利之（旭町南）、江口勝（対米東）、野田信也（町矢加部）、新開成美（中山1の1）、黒田英治（吉富町第三）、田中正司（下町）
▽農業委員在職20年 與田茂好
- 【市の公益のため多額の金品の寄附】
▽福祉事業のため金品の寄附 松本勝男
▽教育振興発展のため金品の寄附



附 緒方 記念科学振興財団（緒方巧理事長）
【各種団体役員】
吉川嘉之（柳川市い業振興会長）、江口正基（柳川市体育指導委員協議会会長）、金子義人（柳川市立昭代公民館館長）、蔭野正（柳川市交通安全協会理事）、乗富昇（同）
【市民の模範と認められる行為】
宮崎房子（俳句をとおしての文化の振興と青少年の健全育成活動）、中山の大フジ保存会（新開成美会長・県指定天然記念物である中山の大フジの保存）、七ツ家公民館（辻和徳館長・梅の木街道公園の梅の木の管理）、柳川

ゴミ問題を考える会「ふつすつと？」（浜田幹子代表・ゴミ問題に関する活動）、両開花の里実行委員会（猿渡昭光会長・ひまわり園など花の里づくり）

社会教育功労者表彰

市教育委員会は、平成23年度の社

柳川市職員募集

消防吏員

- 試験区分・採用予定数・受験資格
- ① 初級行政事務 2人（平成元年4月2日～平成6年4月1日生まれ。ただし、大学での在学期間が2年を超える人を除く）
 - ② 上級行政事務 5人（昭和59年4月2日～平成2年4月1日生まれ）
 - ③ 学芸員（考古学的発掘調査ができる人） 1人（昭和59年4月2日～平成2年4月1日生まれ）
 - ④ 消防吏員 3人（昭和59年4月2日～平成6年4月1日生まれ。採用後、柳川市またはその近郊に居住できる人）
- 1次試験
- 択一式の教養試験 ①④ 高校卒業程度、②③ 大学卒業程度、適性検査 ①②③④とも、専門試験 ② 上級行政事務に必要な専門知識等、③ 考古学的発掘調査に必要な知識と実技、体力試験 ④のみ
- ※2次試験は面接と作文、身体検査（10月予定）
- 試験案内・申込用紙
- 市人事秘書課（柳川庁舎）、大和・三橋庁舎市民サービス課、消防本部、同東部出張所で配布。郵送での請求は「申込用紙」と朱書きし、1200円切手を貼った宛先明記の返信用封筒（A4サイズの書類が入る大きさ）を同封し請求してください（市のホームページからもダウンロードできます）。
- 申込受付期間 8月15日（月）
- 1次試験日 9月18日（日）
- 試験会場 市立柳城中学校
- 申し込み・問い合わせ
- ① 市人事秘書課（〒832-8601 柳川市本町87番地1、☎77・8403）まで。
 - ② 市消防本部総務課（〒832-0061 柳川市本城町4番地2、☎74・0119、内線311）まで。